

～データ活用に課題を持つ観光事業者の皆さまを対象～

宿泊データから読み解く京都観光のこれから

このたび、公益社団法人 京都市観光協会（DMO KYOTO）では、毎月発表しているデータ月報をより多くの観光事業者に知って頂き、経営に活用して頂くことを目的としたウェビナーを開催いたします。本ウェビナーでは、宿泊施設を対象に、データ月報への参加方法や活用方法を詳しく解説するだけでなく、これからの京都観光について宿泊データから読み解けることをご紹介します。またSTRの櫻井氏を講師に迎え、刻一刻と変化する「世界の宿泊市場の最新動向について」ご講義いただくとともに、京都市観光協会アドバイザーの清水（元JNTO香港事務所上席次長）より訪日ツアー規制緩和後の入国者の動向についてについてお話いたします。

データ月報とは、毎月京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、京都市内の主なホテルの協力を得て、国・地域別の調査を毎月実施している、全国で唯一の取組みです。

最新のデータ月報はこちら→



日時

令和4年8月3日（水）14時～15時

オンライン開始 13時45分予定

※会場施設のご用意はございません ※前日までに視聴URLをメールにてご案内いたします

参加対象：観光事業者の皆さま

参加費：無料

内容

- (1) データ月報の解説と参加のご案内
- (2) 世界の宿泊市場の最新動向について（仮）
- (3) 訪日ツアー規制緩和後の入国者の動向について
- (4) ホテル統計システムのリニューアルについて

※セミナーの内容は予告なく変更する場合がございます

講師



STR
ビジネスデベロップメント
マネージャー日本地区
櫻井 詩織 氏



公益社団法人京都市観光協会
DMO・マーケティング
専門官
堀江 卓矢

申込

申込受付フォーム <https://form.run/@data-webinar>

受付期間：6月28日（火）14時～8月1日（月）14時

